

姫路駅前中央地下駐輪場外3施設

指定管理者募集要項

令和8年7月

姫路駅前中央地下駐輪場外 3 施設指定管理者募集要項

姫路市道路附属物自転車等駐車場のうち、姫路駅前中央地下駐輪場、姫路駅西地下駐輪場、大手前地下駐輪場及び御着駅前自転車置場の 4 施設の指定管理者（管理運営を実施する団体）を募集します。以下、本募集要項では、この 4 施設を総称して「自転車等駐車場」と表記します。

1 姫路駅前中央地下駐輪場外 3 施設の概要

(1) 名称

姫路駅前中央地下駐輪場

姫路駅西地下駐輪場

大手前地下駐輪場

御着駅前自転車置場

(2) 施設数

4 施設（姫路駅周辺 3 施設、御着駅周辺 1 施設）

(3) 設置目的

駅周辺等の放置自転車の解消及び良好な都市交通環境の形成を図り、もって公共の福祉の増進に資する。

(4) 施設用途

自転車及び原動機付自転車を駐車する場所の提供

(5) 運営経費（過去 3 年間）

別表 1－1「姫路駅前中央地下駐輪場外 3 施設収支決算書」のとおり

2 各施設の概要

(1) 姫路駅前中央地下駐輪場

① 所在地 姫路市南町 姫路市道幹第 1 号線（大手前通り）地下

② 設置年月 昭和 63 年 9 月

③ 面積 3, 140 m²

④ 構造等 地下式駐輪場（地下 1 階・鉄筋コンクリート造）

⑤ 収容台数 2, 017 台（自転車 1, 824 台 原付 193 台）

⑥ 利用時間 午前 4 時 30 分から翌日午前 1 時 30 分まで 年中無休

⑦ 付帯施設 地下連絡通路（2 箇所）

⑧ 日平均利用台数（定期利用者は実際の入出場回数にかかわらず、販売件数 1 件につき 1 日 1 台として計数。以下同じ。）

令和 5 年度 1, 587 台（有料 1, 497 台 無料 90 台）

令和6年度 1, 641台 (有料1, 543台 無料98台)

令和7年度 1, 774台 (有料1, 727台 無料47台)

(2) 姫路駅西地下駐輪場

- ① 所在地 姫路市西駅前町 姫路市道幹第3号線地下
- ② 設置年月 平成3年9月
- ③ 面積 1, 326㎡
- ④ 構造等 地下式駐輪場 (地下1階・鉄筋コンクリート造)
- ⑤ 収容台数 705台 (自転車632台 原付73台)
- ⑥ 利用時間 午前4時30分から翌日午前1時30分まで 年中無休
- ⑦ 付帯施設 西非常階段及び地上部植栽帯
- ⑧ 日平均利用台数
 - 令和5年度 755台 (有料715台 無料40台)
 - 令和6年度 774台 (有料734台 無料40台)
 - 令和7年度 396台 (有料377台 無料19台)

(3) 大手前地下駐輪場

- ① 所在地 姫路市白銀町及び西二階町
姫路市道幹第1号線 (大手前通り) 地下
- ② 設置年月 平成5年4月
- ③ 面積 1, 200㎡
- ④ 構造 地下式駐輪場 (地下1階・鉄筋コンクリート造)
- ⑤ 収容台数 291台 (自転車243台 原付48台)
- ⑥ 利用時間 午前7時から午後10時まで 年中無休
- ⑦ 付帯施設 多目的トイレ含む大規模トイレ (駐輪場利用者以外の使用あり)
- ⑧ 日平均利用台数
 - 令和5年度 177台 (有料154台 無料23台)
 - 令和6年度 176台 (有料151台 無料25台)
 - 令和7年度 210台 (有料179台 無料31台)

(4) 御着駅前自転車置場

- ① 所在地 姫路市御国野町御着323番地5
- ② 設置年月 平成4年4月
- ③ 面積 1, 135㎡
- ④ 構造 平面式駐輪場 (屋外・シェルター式)
- ⑤ 収容台数 522台 (自転車・原付・自動二輪車)
- ⑥ 利用時間 24時間利用可 年中無休
- ⑦ 日平均利用台数
 - 令和5年度 465台
 - 令和6年度 478台

令和7年度 531台

- ※ 収容台数の項目に記載の「原付」とは、排気量125cc以下の原動機付自転車です。
- ※ 令和7年度の中央地下駐輪場の利用台数増加及び西地下駐輪場の利用台数減少は、大規模工事に伴い、西地下駐輪場を6か月間閉鎖し、中央地下駐輪場で西地下駐輪場の定期利用者を受け入れたことによるものです（併せて中央地下駐輪場の一時利用を停止）。

3 管理の基準

- (1) 利用時間
前述のとおり。
- (2) 利用を休止する日
原則として休場日はありません。
ただし、姫路市道路附属物自転車等駐車場条例（平成25年姫路市条例第8号。以下「条例」という。）第17条の規定に基づき、自転車等駐車場の補修等のため自転車等駐車場の全部又は一部の供用を休止することがあります。
- (3) 利用の制限
条例第6条、第14条及び第15条の規定に基づき、必要に応じて利用の制限を行ってください。

4 指定管理者が行う業務の範囲

- (1) 自転車等駐車場の運営に関すること。
- (2) 自転車等駐車場の施設及び設備の維持管理に関すること。
- (3) その他、自転車等駐車場の管理に関し市長が必要と認めること。

- ※ 詳細については、別紙「姫路駅前中央地下駐輪場外3施設指定管理者業務仕様書」（以下「仕様書」という。）を参照してください。

5 自主事業

- (1) 自主事業の提案
指定管理者は、施設の設置目的に合致し、公の施設の運営に支障を及ぼさない範囲において、自らの発案により自転車等駐車場を活用して任意に事業（自主事業）を提案することができます。自主事業を提案する場合は、事業内容、収支状況等を確認する必要がありますので、事前に道路総務課に確認の上、別途、「姫路駅前中央地下駐輪場外3施設自主事業に関する事業計画書」（様式第3号）を提出してください。

自転車等駐車場は市道区域内の道路附属物であるため、自主事業の内容によっては、

市に対し別途道路占用許可の申請を行うとともに、道路占用料の支払が必要となります。道路占用許可が得られない場合は、自主事業の実施は認められません。なお、道路占用料等の減免は原則として行いませんので、当該自主事業実施に要する占用料等は収支予算の支出項目に計上してください。

提案できる自主事業は、収益を得ることを目的とするものに限りません。施設の機能や市民サービスの向上等を目的とした収益が見込まれない自主事業を提案いただくことも可能ですが、その費用等は指定管理者の負担となります。市が費用負担すること（指定管理料への費用の計上を含む。）及び市の負担による施設改修等を前提とした自主事業は提案できません。なお、現在自転車等駐車場で実施している電動空気入れ機の設置や自転車点検は、現指定管理者の提案により無償で実施しています。

特に大手前地下駐輪場については、（仮称）姫路市観光交流センターの開設により周辺の人流や利用ニーズの変化が見込まれます。利用促進や利便性向上につながる自主事業があれば提案してください。

提案された自主事業の内容、見込まれる効果及び実現性等についても審査・評価の対象とします。

(2) 自主事業収益

自主事業で見込まれる収益を、指定管理料の提案額の低減に反映させることができます。この場合は、「姫路駅前中央地下駐輪場外3施設指定管理業務収支予算書」（様式第2号-2）において指定管理料以外の収入（自主事業収益）として計上してください。

(3) その他

提案された自主事業は、指定管理者の指定後、実施の許可、不許可、条件等を指示するものとします。

なお、自主事業の実施を許可した後に、施設の供用を休止し、若しくは施設を閉鎖したこと等により自主事業の継続が不可能になった場合、指定管理者が負った損害等について市は一切の責任を負わないものとします。

6 管理業務の委託等の禁止

管理運営業務のうち、清掃、警備等の事実上の業務を第三者へ再委託することは差し支えありませんが、管理に係る業務を一括して再委託することはできません。また、条例で定めるところにより行う行政処分に係る業務についても再委託できません。

なお、事実上の業務を再委託するに当たっては、「10 申請者の資格等」の欠格事由に該当しない者に対して再委託してください。

7 指定の期間

令和9年4月1日から令和14年3月31日までとします。ただし、指定管理者が市の指示に従わないときその他当該指定管理者による管理を継続することが適当でないと

認めるときは、市は、その指定を取り消し、又は期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命ずる場合があります。

8 利用料金制度

地方自治法第244条の2第8項の規定による利用料金制度は、適用しません。

9 指定管理に関する経費

(1) 指定管理に関する経費の財源

自転車等駐車場の管理に要する経費は、市が支払う指定管理料及び自主事業収益等の収入によって賄うこととします。

(2) 指定管理料

指定管理料には、人件費、施設管理費（光熱水費、清掃、設備点検、警備、安全管理、維持修繕を含む設備保守、精算機等の設置等に係る経費及び1件当たり30万円未満の修繕費）及び事務費等が含まれます。

指定管理料は、提案された収支予算書をもとに、修繕費を控除した上で、年度ごとの予算の範囲内で協定により決定します。支払時期や方法についても協定で定めます。

原則として指定管理料の精算は行いませんが、社会経済情勢の急激な変化など特別の事情があると市が認める場合は、双方協議の上、指定管理料を変更します。

① 賃金及び物価水準の変動への対応について

賃金及び物価水準の変動への対応として、指定管理に係る各年度の人件費及び物件費について、雇用形態別の賃金水準及び物価水準を図る指標に一定以上の変動が見られた場合に、2年目以降の指定管理料をスライドできる制度を導入しています。指定管理に係る経費のうち対象となる部分を賃金及び物価水準の変動に応じて見直すことで、2年目以降の指定管理料に反映します（変動分がマイナスの場合も指定管理料に反映されます。）。

また、その際、当初年度の人件費及び物件費の変動率の1.0%分までの金額は、指定管理者の負担となります（以下、この仕組みを「指定管理料スライド制度」という。）。申請団体は、「対象経費計算書（様式第2号-3）」に必要事項を記入の上、指定管理者指定申請書提出時に提出してください。また、指定管理者として指定された後、実際に指定管理料スライド制度に基づく増額を希望する場合は、別途申請書が必要となりますのでご注意ください。指定管理料スライド制度の詳細については、「指定管理料スライド制度の手引」をご参照ください。

② 電気料金（高圧電力）について

電気料金（高圧電力）については、電力入札等の実施により、市が一括して電気事業者と契約を行う場合があります。電力入札等の結果によっては、指定期間中において電気事業者との契約内容の変更等に応じて、指定管理料を変更する場合がございます。

(3) 指定管理料の提案

① 指定管理料の提案上限額

指定管理料は、別表 1－1「姫路駅前中央地下駐輪場外 3 施設収支決算書」を参考に提案を行ってください。ただし、次に示す上限額を超えて、指定管理料の提案を行った場合は失格となります。

上限額	1 1 9, 3 9 5 千円／年平均（消費税及び地方消費税含む。）
-----	------------------------------------

② 賃金及び物価水準の変動に伴う経費の増減について

賃金及び物価水準の変動に伴う経費の増減については、毎年の変動状況に応じて双方協議の上、指定管理料の変更を行うため、指定管理料には指定期間初年度を除き、指定後の賃金及び物価水準の変動を考慮せず提案してください。

③ 光熱水費について

光熱水費は、別表 1－2「姫路駅前中央地下駐輪場外 3 施設収支決算書光熱水費等算出シート」を参考に提案を行ってください。

④ 指定管理者が実施する修繕に係る費用について

指定管理者が実施する修繕に係る費用については、別表 1－1「姫路駅前中央地下駐輪場外 3 施設収支決算書」を参考に提案を行ってください。修繕実施前に市が承認を行った上で、毎月の指定管理料の支払時に市から実績額を指定管理者に支払います。

10 申請者の資格等

(1) 資格

次の要件を満たす必要があります。

- ① 団体（共同事業体等のグループを含む。）であること（法人格の有無は問わないが、法律上、個人は指定管理者になることはできない。）。
- ② 休日・夜間等において対応が必要な場合や、災害時の避難所として開設する必要が生じた場合等の緊急時に、迅速な対応がとれる体制を有する団体であること。

(2) 欠格事由（団体又はその代表者）

団体又はその代表者が次の各号のいずれかに該当する者である場合は、応募することができません。

- ① 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ② 本市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者
- ③ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ④ 本市において地方自治法第 244 条の 2 第 3 項の規定による指定を取り消されたことがあり、その取消の日から 2 年を経過しない者
- ⑤ 地方自治法施行令第 167 条の 4（一般競争入札の参加資格）の規定に抵触する

こととなる者

⑥ 姫路市登録業者指名停止等措置要綱（昭和62年6月25日制定）の規定に基づく指名停止を受けている者

⑦ 法人にあっては当該法人の、法人以外の団体にあっては代表者の市税及び国税を滞納している者

⑧ 会社更生法、民事再生法に基づく更生又は再生手続を開始している者

(3) 欠格事由（その他）

団体の代表者等（法人にあっては非常勤を含む役員及び経営に事実上参加している者、任意の団体にあってはその代表者及び経営に事実上参加している者をいう。）が次の各号のいずれかに該当する場合は、応募することができません。

① 暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者である場合

② 暴力団員を使用した場合

③ 暴力団員に対して、金銭、物品その他の財産上の利益を与えた場合

④ 暴力団員と密接な交際等を有している場合

(4) 複数の法人等で構成されるグループ（共同事業体を含む。）の場合の条件

複数の法人等で構成されるグループ（共同事業体を含む。）応募の場合は、上記の(1)～(3)の条件に併せて、次の事項について留意してください。

① 複数の法人等がグループ（共同事業体を含む。）を構成して応募する場合は、代表となる法人等を定めるとともに構成団体は連帯して責任を負うこと。

② 複数の法人等で構成されるグループ（共同事業体を含む。）の構成団体は、単独での応募はできない。また同時に複数のグループ（共同事業体を含む。）の構成団体となることはできない。

③ 代表となる法人等及びグループ（共同事業体を含む。）を構成する法人等の変更は原則として認めない。

④ 複数の法人等で構成されるグループ（共同事業体を含む。）を構成する各構成団体のいずれかが上記(2)又は(3)に該当する場合は応募することができない。

1.1 リスク分担

市と指定管理者間のリスク分担については、業務仕様書別紙5のとおりとします。ただし、別紙5で定める事項で疑義がある場合又は別紙5に定める事項以外の不測のリスクが生じた場合は、市及び指定管理者が協議の上、リスク分担を決定します。

1.2 申請書類

申請書類	様式	申請単位		部数
		単独	グループ	
1 姫路駅前中央地下駐輪場外3施設指定管理者指定申請書	第1号	○	—	原本
	第1号—2	—	○	原本

2	姫路駅前中央地下駐輪場外3施設指定管理者事業計画書	第2号-1	○	○	原本+10部
3	姫路駅前中央地下駐輪場外3施設指定管理者業務収支予算書 ※積算内訳を別紙(様式は自由。ただし、用紙はA4縦で横書き)に示すこと	第2号-2	○	○	原本+10部
4	姫路駅前中央地下駐輪場外3施設指定管理者業務対象経費計算書	第2号-3	○	○	原本+10部
5	姫路駅前中央地下駐輪場外3施設自主事業に関する事業計画書	第3号	○	○	11部
6	誓約書	第4号	○	◎	原本
7	暴力団員等の排除に係る調査承諾書	第5号	○	◎	原本
8	共同事業体の協定書	第6号	—	○	原本+10部
9	委任状	第7号	—	○	原本
10	申請団体の定款、寄付行為、規約又はこれらに類する書類及びパンフレット等団体の概要が分かる資料	—	○	◎	原本+10部
11	【法人の場合】当該法人の登記事項証明書 【法人以外の場合】代表者の身分証明書(本籍地の長が発行するもの)	—	○	◎	原本+10部
12	【法人の場合】当該法人の国税の納税証明書(税務署様式その3の3) ※公告日以後に発行したもの 【法人以外の場合】代表者の国税の納税証明書(税務署様式その3の2) ※公告日以後に発行したもの	—	○	◎	原本+10部
13	【法人の場合】当該法人の直近2事業年度の法人税申告書の写し ・別表一関係(各事業年度の所得に係る申告書) ・別表二関係(同族会社等の判定に関する明細書) ・別表四関係(所得の金額の計算に関する明細書) ※2年に満たない場合は設立時以後のものとする。 【法人以外の場合】代表者の直近2事業年度の税務申告書の写し ・確定申告書 ・収支内訳書(白色申告の場合)又は所得税青色申告決算書(青色申告の場合) ※2年に満たない場合は設立時以後のものとする。	—	○	◎	原本+10部
14	申請団体の経営状況に関する書類(申請団体の直近2事業年度の貸借対照表及び損益計算書又はこれらに類する書類)	—	○	◎	原本+10部

	※2年に満たない場合は設立時以後のものとする。				
15	令和8年7月時点で申請団体が運営する自転車駐車場の箇所数、規模(台数)及び所在地(市町村)並びに地下駐輪場の管理運営実績が確認できる資料	—	○	◎	原本+10部
16	代表者の印鑑証明書 ※公告日以後に発行したもの	—	○	◎	原本

※ その他事業計画の内容及び団体についての特記事項を証する書類があれば提出してください。

※ 部数欄の“原本+10部”については、原本とコピー10部を提出してください。

※ 共同事業体等のグループ応募の場合は、“◎”の申請書類については、構成するそれぞれの団体について提出してください。

※ 申請書類の14「申請団体の経営状況に関する書類」については、指定管理者に指定された場合、指定期間中は毎年度、団体の決算書類（貸借対照表及び損益計算書又はこれらに類する書類）を提出していただきます。

1.3 申請手続

(1) 提出先

姫路市建設局道路管理部道路総務課放置自転車対策担当（市役所本庁6階）

(2) 提出期間及び提出時間

令和8年8月25日（火）から同年9月7日（月）まで（閉庁日を除く。）

午前9時から午後5時まで

※ 申請書類は、持参してください。

※ 申請書の提出方法、提出先、提出期限などが守られなかった場合は、受け付けることができません。

1.4 現地説明会及び施設の見学について

現地説明会は実施しません。応募者は、注意事項を遵守の上、以下の期間内に各自で施設の見学等により施設の現状把握を行ってください。見学をされる場合は、見学される日の2日前（土日除く。）の正午までに、姫路市道路総務課へメールによる事前連絡を行ってください。メールには、見学希望日時、団体名、見学者人数（3名まで）、見学者氏名・部署・役職、連絡先等を記載してください。

(1) 見学可能期間

令和8年7月30日（木）から同年8月7日（金）までの日の午前10時から午後3時までの時間

(2) 注意事項

- ① 施設の利用及び管理の妨げとならないよう留意してください。
- ② 自転車駐車場の管理人等に、施設の管理運営等に関する質問を一切行わないでください。
なお、万一管理人等から何らかの情報を得られた場合、その情報の正誤等について市は一切の責任を負いません。
- ③ 見学の際には、必ず管理事務所に身分証等を提示して見学する旨を伝え、管理人等の指示に従ってください。
- ④ 業務に支障がある場合等、施錠管理されている機械室など一部区域の見学をお断りする場合があります。

1 5 図面等の閲覧

姫路駅前中央地下駐輪場外3施設の図面等を閲覧することができます。

- (1) 日時 令和8年7月24日(金)から同年9月7日(月)まで(閉庁日を除く。) 午前9時から午後5時まで
- (2) 閲覧場所 姫路市建設局道路管理部道路総務課(市役所本庁6階)

1 6 質問書

当募集要項及び仕様書の内容に関する質問は、質問書(様式第8号)に記入の上、道路総務課まで郵送、電子メール又は持参で提出してください。これ以外の方法(対面、電話、FAX等)による質問は受け付けませんのでご了承ください。

質問項目ごとに1枚の質問用紙をご使用ください。

質問の受付は、令和8年8月12日(水)午後5時まで(郵送及び電子メールの場合必着)とします。

質問への回答は、ホームページ及び道路総務課にて公表します。(8月21日(金)公表予定。)個別の回答は行いません。

1 7 申請に要する経費

申請に要する経費は、全て申請者の負担とします。

1 8 無効又は失格

次に掲げる事項に該当する場合は、無効又は失格とする場合があります。

- ① 記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないもの
- ② 申請書に記載すべき事項以外の内容が記載されているもの
- ③ 虚偽の内容が記載されているもの
- ④ 指定管理料の提案額が、市が設定した上限額を上回っているもの

- ⑤ 審査基準の合計得点が審査基準の合計評価点の6割に満たないもの
- ⑥ その他選定委員会で協議の結果、審査を行うに当たって不適当と認められるもの

19 選定

指定管理者とすべき候補者を選定するための審議及び審査は、指定管理者選定委員会（外部委員4名、内部委員1名）で行います。

審査に当り、提出書類等について各団体の代表者又は代理の方合計3名以内により説明していただきます（プレゼンテーション及び質疑）。日時については別途連絡します。

なお、申請者が多数の場合、又は書類審査の段階で明らかに要求要件を満たしていないと判断される場合は、選定委員会の判断により、書類審査の段階で選外とすることがあります。

20 審査の基準

指定管理者候補者選定のための審査は、条例第19条第2項各号に掲げる基準及び姫路市指定管理者制度導入基本方針に定める基準を基に、指定管理者選定委員会が定める基準（別表2）に基づき行います。

なお、合計得点が審査基準の合計評価点の6割に満たない場合は失格とします。

21 選定結果の通知

選定の結果は、結果のいかんにかかわらず文書で通知します。

22 選定結果の公表

選定手続の透明性を確保するため、選定結果（申請団体名、評点結果及び指定管理料提案額等）を公表します。この場合、指定管理者候補者となった団体以外は、申請団体名と評点結果が結びつかないよう配慮します。ただし、申請団体数が2団体のみであった場合は、この限りではありません。

23 指定管理者の指定

選定した候補者については、議会の議決を経て、指定管理者として指定を行います。

24 協定の締結

指定管理者の業務の実施に当たって、市は、姫路市指定管理者制度導入基本方針に定める事項等について指定管理者と協定を締結します。

2 5 指定管理者の評価

指定期間中、管理運営業務について、適正かつ確実なサービス提供が行われているか評価等を行います。また、評価結果については、市のホームページ等で公表します。

2 6 提出書類の取扱い

- (1) 提出書類は、理由のいかんにかかわらずお返しできません。
- (2) 提出された書類は、指定管理者候補者の選定以外の用途には使用しません。
- (3) 提出された書類は、必要に応じ複写します（使用の目的は庁内及び選定委員会での検討に限ります。）。
- (4) 提出された申請関係書類及び指定期間中の管理運営に係る事業計画書、各種報告書類は、必要に応じて公表することがあります。ただし、公表に当たっては、個人情報や申請団体の技術情報、信用情報等に配慮する必要があるため、姫路市情報公開条例の規定に照らし内容の判断をします。

2 7 添付資料

- (1) 姫路市道路附属物自転車等駐車場条例
- (2) 姫路市道路附属物自転車等駐車場条例施行規則
- (3) 姫路市指定管理者制度導入基本方針
- (4) 指定管理料スライド制度の手引き
- (5) 姫路駅前中央地下駐輪場外 3 施設平面図・配置図

2 8 駐車料金のキャッシュレス決済に関して

指定管理者は、駐車料金をクレジットカード、電子マネー、二次元コード等で支払うことができるキャッシュレス決済を導入することとします。

指定管理者は決済代行業者と契約し、手数料を差し引いた駐車料金が決済代行業者から指定管理者の口座に振り込まれます。指定管理者は月に 1 回、その金額に手数料を足した金額を市が指定する納付書により指定金融機関等に払い込む必要があります。

キャッシュレス決済に必要な手数料は指定管理料に含み、指定管理者の負担とします。

2 9 問合せ先

姫路市建設局道路管理部道路総務課放置自転車対策担当 担当：志水・松浦

〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地 本庁舎6階

電話：079-221-2608

電子メール：dorosomu@city.himeji.lg.jp（大容量の添付ファイルは受信できません。）

【募集から管理業務開始までの流れ（予定）】

